

★子どもの発達特性を知ろう★

子どもが生まれつきもっている発達特性に周囲の環境が合っていないかったり、適切な関わりができていないと、本人が努力してもうまくいかず生きづらさを感じてしまいます。

家族や周囲の大人が困りごとの背景を知り、発達特性を理解して環境を整えたり関わり方を工夫することで、「困り感」やリスクを減らし、強みや長所を伸ばして自分らしく生活できるようになります。

子ども一人ひとりの特性を知り、それに合わせた対応をすることが大切です。

★伝え方のポイント★

- ・注意を向けてから、ゆっくり、はっきりと伝える
- ・簡単な言葉で具体的に伝える
- ・一度に一つだけの指示や内容にする
- ・曖昧な言葉を使わない
(「ちゃんと」や「きちんと」など)
- ・肯定的な表現で伝える
(「～してはダメ」ではなく、「～がいいよ」など)

【言葉だけで伝わりにくい場合は】

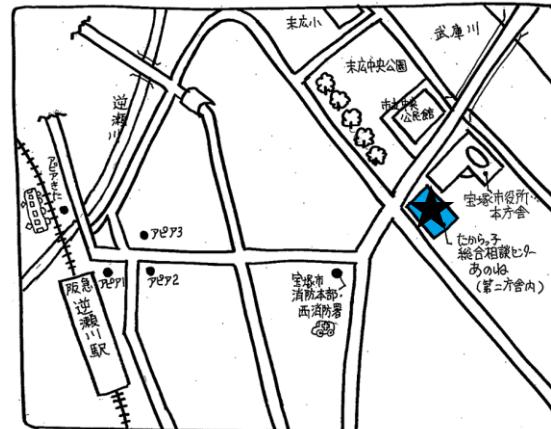
- ・わかりやすくメモに書く
- ・イラストや写真などを用いて視覚的な工夫をする



子ども総合相談課では子どもに関する様々な相談に応じています。相談員がお話を伺い、一緒に考え、必要な情報や支援につなぎます。必要に応じて、医師や心理職による専門相談も行います。

子どもの特性や普段の気になる様子について相談したいと感じたらぜひご相談ください。

アクセスマップ



〒665-8665

宝塚市東洋町 1-1(市役所第二庁舎 1階)

たからっ子総合相談センター「あのね」内

子ども総合相談課

電話 0797-80-8171

FAX 0797-77-9128

月～金曜日 9:00～17:00
(祝日・年末年始を除く)

小学生編

～子どもの発達シリーズ～

グレーメーンって
知ってる?



子ども総合相談課

小さい頃は特に気にならなかったのに、小学3～4年生ごろから困りごとが増えてくることがあります。困りごとが生じる原因の一つに「発達特性」があります。

発達特性とは、自閉スペクトラム症、注意欠如・多動症、限局性学習症の症状や特徴の一部をもつことを言います。

発達特性(強いこだわりやマイペースさなど)は子ども一人ひとり違います。

「グレーゾーン」って？

グレーゾーンとは、診断基準を満たさない程度の軽度の発達特性を持つことを言います。

診断基準に満たないため、特性による「困り感」が少ない(軽い)と考えられがちです。また、「努力が足りない」「甘えている」と周りから誤解されたり、親のしつけの問題と思われてしまふことも多くあり、生きづらさを感じてしまうことも少なくありません。

一見問題がなさそうに過ごしていても、「困り感」を持っていたり、ストレスにより身体症状(朝起きられない、頭痛、腹痛等)、登校しぶり、不登校が生じるリスクを抱えていたりします。

★グレーゾーンの子に見られやすい様子★

対人関係	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 人の話をさえぎり、自分の言いたいことを一方的に話す<input type="checkbox"/> 自分の考えや気持ちを相手にわかるように話すことができない<input type="checkbox"/> 場の雰囲気や相手の気持ちを考えられない言動をする<input type="checkbox"/> ルールや約束事が守れず、友達とトラブルになりやすい
行動面	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 思い通りにならないとかんしゃくやパニックを起こす<input type="checkbox"/> はじめてのことや、急に予定が変わることが苦手<input type="checkbox"/> 注意がそれやすく、落ち着きがない　よく動く<input type="checkbox"/> 一度に複数の指示を出すとできない<input type="checkbox"/> 「ちゃんと」や「きちんと」などの曖昧な指示を理解できない<input type="checkbox"/> ゲームなどの勝敗や1番であることに過度にこだわる
学習面	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 簡単な計算や、文字の読み書きに時間がかかったり、間違いが多い<input type="checkbox"/> 計算問題はできるが、文章問題になると解くのが難しい<input type="checkbox"/> 日記や作文など長い文章を書くことが苦手<input type="checkbox"/> 他の教科に比べて極端に苦手な教科がある
生活面	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 忘れ物や落とし物が多い　物をよく失くす<input type="checkbox"/> 肌ざわりや音、におい、痛みなどにとても敏感<input type="checkbox"/> マンガやゲーム、ネット動画などに熱中しすぎる<input type="checkbox"/> 集団行動が苦手で、マイペースな行動が目立つ<input type="checkbox"/> 登校前(朝)に頭痛や腹痛など体調不良を訴える



※「困り感」は、学研の登録商標です。